

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

購読料は組合費に含まれています。

定価三十円

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区池袋 5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 佐藤 広平
 発行日1日、9日、17日、25日

8月号は平和特集特別紙面

武力で平和は守れない

平和行進で戦争反対&核兵器なくせの声高らかに

集會もパレードも多くの参加者で幅広くアピール

1958年から続く取り組み「国民平和大行進」、練馬区職員労働組合によるフラダンスのオーブ(木)、例年よりも7日(木)、例年よりも7日(木)の夜、主催者あいさつ遅い梅雨明けの、夏本番の日差しが降り注ぐ中、練馬支部の仲間193人、全体で400人が参加して取り組まれました。また、各分会で作成した千羽鶴の取り組も集會会場となった豊玉公園は、参加者でぎっしり埋まり、熱気に包まれました。

「一歩でも二歩でも、是非一緒に歩きましょう」と商店街、沿道の方々に参加を呼びかけながら、豊玉公園から、中新井公園までの約1・2キロを歩きました。



沿道の皆さんに思い思いの装飾しながらパレード 2016年7月28日

東京土建が平和運動に取り組む意義とは

憲法平和対策部長

大高 健次



東京土建がなぜ、こうした平和運動を行うのか。それは昔、私たちの仲間が戦争の際、軍需工場、飛行場など戦争関連

の建物、施設の建設などに徴用され、他国への侵略、加害につながってしまったほか、徴兵された命を落とした歴史があるからです。建設職人は、もろの建てる、つくるのが仕事です。戦争はそれらを破壊するだけでなく、人の心まで破壊します。だから、二度と戦争は、してはいけないと思うので、

平和行進に初参加 それぞれの仲間の思い

【上原喜美さん(高松分会)】
 行動したいと思い、思い切った孫とお嫁さんと一緒に参加しました。こんな機会に、本当に気がなりました。今までの自分とは違う思いで参加しました。一人でも多くの方々が参加して、思い切った行動をすることができるといいですね。不安はありますが、参加して良かったです。

【山本菊枝さん(石神井分会)】
 このまま安倍政権に任せるといいのかわからない、不安はありますが、参加して良かったです。参加して良かったです。



おそろいで手作りのちょうちんと9条うちわを作り大勢参加 高松分会



沿道の皆さんの目に訴えたい」と2つの横断幕をつくり参加 石神井分会

【今井勝三さん(学園分会)】
 平和に関心があり、憲法改正に向けての動きが活発になってきた。そんな時、平和に関心がある仲間からこの集會の誘いをうけ、参加してみようと思いました。今、この憲法を守りたい。



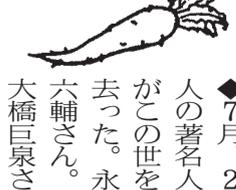
初参加の今井さん(写真右から2番目)と分会の仲間

締め切り迫る 東京土建は来年結成70周年

ただいまキャラクターデザインを募集中
 あなたの作品がポスター、チラシ、着ぐるみになるかも

応募資格 組合員とその家族
 締め切り 9月15日日本部必着
 応募方法 応募用紙にキャラクターデザインとコンセプトを添え所属の支部へお願いします。
 (応募用紙希望の方は支部までご連絡下さい)
 採用された方には金一封のほか、応募いただいた方には粗品を進呈。ご応募お待ちしております。

根は大なり



◆7月、2人の著名人がこの世を去った。永六輔さん。大橋巨泉さん。共通点は、戦争を体験した世代として戦争反対、政治への危機感を発信し続けた事であった。

◆永六輔さんは「戦争をさせない1000人委員会」の呼びかけ人を務めたほか、自身の番組、講演や著書で、戦争反対、憲法九条改正反対等を訴えてきた。

◆大橋巨泉さんは戦争について、かつて「何故戦争がいけないか。戦争が始まると、すべての優先順位は無視され戦争に勝つことが優先される。人ひとりが殺せられ罪だけ、戦争で何人も殺せば英雄になると言われてきた」と語り、最後の連載となった週刊現代7月9日号にて「このままでは死んでも死にきれないので、最後の遺言として一つだけは書いておきたい。安倍晋三の野望は恐ろしいものです。選挙民をナメている安倍晋三に『泡吹かせて下さい』と、強烈なメッセージを遺した。◆実際に戦争を体験した方の言葉だけに大変重く、あらためて傾聴の必要があると感じる。ご冥福をお祈りするとともに、お二人の意志をしっかり受けついでいきたい。

原水爆禁止世界大会に練馬支部から3人の仲間が参加

原水爆による被害者二度と出さぬ決意新たに

原水爆禁止世界大会(広島大会)は8月4日～6日、広島市で行われ、三角さん(高松分会憲法平和対策部長)、新島さん(支部青年部長)、奈良書記の3人を練馬支部からの代表団として送り出しました。今回の大会に際し練馬支部では、千羽鶴をつくり代表団に託す事とし、分会・群の仲間一人一人の、心のこもった千羽鶴は、代表団の手により公園内の原爆の子の像に納められました。新島さん、三角さんから寄せられた感想文を掲載します。



原爆の子の像に千羽鶴を納めました。右から新島さん、三角さん、奈良書記。2016年8月6日広島記念公園

2日目動く分科会で、遺跡巡りに参加しました。そこではまず、被爆者の方より話し、体験談の話しを聞く事が出来ました。その後、広島城↓軍管区司令部地下壕↓本川小学校へと歩いて行き、原爆の写真や記事など見ると、胸が苦しくなり目が打たれました。夏の広島は東京の暑さ比べ物にならないくらい暑さですが、71年前は、どんな状況だったのか、深く考えさせられました。

【分会憲法平和対策部長 三角真弓(高松分会)】
8月4日(木)から8月6日(土)、原水爆禁止2016年世界大会広島に参加しました。

日本全国から、そして各国々からたくさんの方々が参加されていて世界的な規模の大会だと実感、圧倒されました。ひと言でいうと、とにかく、暑い、暑い広島で、あの夏の朝も同じように暑かったであろう広島。そこへ、大会関係者の言葉を借りて言えば『悪魔の凶器』が、人間の力で作られ人間の手によって落とされました。その後のことは言うまでもなく、地獄と化してしまいました。71年経った今でも、身体はもとよみ、心も痛めておられます。そんなヒバクされた方々の平均年齢は80歳を超えています。

平和の活動の中で、私たちが語りついでいかなければならないと思えます。広島が、とても

暑いのは、亡くなられた方々からのメッセージだと感じました。それを私たちが、積極的に受けとめて日本だけにとどまらず、世界中へ発信していかねばならないと思います。

練馬支部の全分会のみならず、折って下さった『折り鶴』『千羽鶴』を奉納させていただきました。あんなにたくさんの方々が、折って来て『折り鶴』を持って来て

いる人はいなかったのでも、とても誇らしく感じました。ありがとうございます。

ヒロシマの現地に立ち体感したものを詩に表しました。

【青年部長 新島秀成(高松分会)】自分は、これまで広島を訪れたことがありませんでした。その

【青年部長 新島秀成(高松分会)】自分は、これまで広島を訪れたことがありませんでした。その

【青年部長 新島秀成(高松分会)】自分は、これまで広島を訪れたことがありませんでした。その

【青年部長 新島秀成(高松分会)】自分は、これまで広島を訪れたことがありませんでした。その

【青年部長 新島秀成(高松分会)】自分は、これまで広島を訪れたことがありませんでした。その

【青年部長 新島秀成(高松分会)】自分は、これまで広島を訪れたことがありませんでした。その

戦後71年 わたしの平和への願い

「若人参加型選挙に向けて」と脳裏に強く焼きついて

【山納弘(大泉東分会)】「戦後七十一」と言われてもあまりピンとこ



ない年代の私ですが、義務教育から今までに、戦争に関する知識は多少あります。中でも、原爆等の殺戮がゆるせない事だ

はと、思います。

せつかく十八歳から投票が出来たようになった選挙態勢ですから、若い人達に、もっと平和で良い国に、変えていく気持ちを持って、投票してほ



【坂大和子(貫井分会)】母は初産の為、実家である福島県の喜多方市で私を産みました。それは昭和18年、戦中のさなか

【坂大和子(貫井分会)】母は初産の為、実家である福島県の喜多方市で私を産みました。それは昭和18年、戦中のさなか



【高見大晤(新大泉分会)】おが、国民学校の入学の頃、口ずさんだ歌です。「ドーン、ドーン タタタ」常に戦場。城外からは毎日、野砲や機関銃の音が聞こえてきました。重要な品を積み日本に向かったUボートが撃沈され

【高見大晤(新大泉分会)】おが、国民学校の入学の頃、口ずさんだ歌です。「ドーン、ドーン タタタ」常に戦場。城外からは毎日、野砲や機関銃の音が聞こえてきました。重要な品を積み日本に向かったUボートが撃沈され

今年度前半の経験・教訓に確信深め

秋からの取り組み成功誓った 支部活動者会議

7月24日(日)「20 あいさつ」の後、東京社保16年度支部活動者会 協・事務局長の寺川慎二議長を総勢203人参加 さんによる講演。内容は「現在政府によってすすめられている社会保障制



分会から多くの参加で満席の中開催された2016年7月24日練馬支部会館

度改革推進法は、実質的な憲法25条の解釈改憲であること、しかし改憲派が3分の2を占める情勢の中でも、国民の中には解釈改憲をこのまま許さず、反対の輪が広がっている事」が報告されました。幾つかの分科会ではグループ討議が行われ、参加者の意見が反映される会議となり好評でした。特に第一分科会では、建設リツイート現場の情報を出し合い、秋の企業交渉に役立つデータの収集ができました。終わりに、秋からの新たな運動成功を参加者全体で誓いあい閉会しました。



第一分科会のグループ討議では活発な討議で現場の情報が多く寄せられた



秋の運動成功へ 誓いの拳高らかに

光が丘消防署・練馬区の「防災フェスティバル」に練馬支部が初参加

8月21日(日)高松小学校にて練馬支部も協力団体として参加のもと、防災フェスティバルが開催されました。(主催・光が丘消防団・光が丘消防署、共催・練馬区・高松町会、協力・東京土建練馬支部ほか)光が丘消防署と練馬区が主催する取り組みに練馬支部が参加するのは初めてのことです。当日は、高松分会の仲間と、まちの救助隊チームNANAAMAZUが行事の成功に力を尽くしました。



訓練には夏休み中の子ども達も熱心に見学2016年8月21日(日)練馬区高松小学校

日ごろの結びつきと組合の持つ技術と技能が期待され協力要請される。毎年、練馬区高松町会では、小規模の防災訓練を行ってききましたが、「熊本県地方を中心とした大震災を機に高まった防災意識を行動へ」として今年度は規模を大きくして開催することとなり、日ごろから町会と結びつきを強めてきた高松分会に対し、光が丘消防署より、5月に支部会館にて開催した、油圧ジャッキ、ボール、チェーンソーを使用している、倒壊家屋からの救出訓練について「ぜひフェスティバルでも行っていただきたい」との協力要請があり、初参加に至ったものです。当日は、天気予報に反し

参加した仲間からの感想では、追田俊夫さん(学園分会)は、「今日は消防団と、消防署との協力が大変うまく出来、良い訓練が出来ました」と佐藤雄さん(高松分会)「大変大規模な訓練で、実際の災害発生時に本場に役立つ訓練になったと思います」と、充実した訓練を振り返りました。

将棋大会で楽しい一日を過ごしました

第38回東京土建将棋大会(主催・東京土建本部、開催協力・日本将棋連盟)は8月7日、けんせつプラザ東京にて開催、練馬支部からは6人の仲間が参加しました。



2勝し大健闘の細沢拓未くん(写真右)

二人の棋士の素晴らしい人柄を感じただけでなく、対局できる貴重な体験もでき、改めて将棋の面白さを感じた」と、大満足の一日を振り返りました。これまで運営に携わって来た肥野さんも、今回は参加者として初対局。「外は暑い中は涼しく快適な中、楽しめた」と、こちらも満足。将棋は、平安時代から伝わる日本の伝統文化です。将棋大会は、年配の方の参加が目立ちますが、武田さんからは「これだけ楽しいのだから、来年はたくさん子どもたちにも参加してほしい。各支部がもっとも寄せられました。」

親子工作教室 たくさんの子もたちで大賑わい

8月21日、練馬支部会館にて、練馬ドンナ恒例の夏休み親子工作教室を開催しました。子ども33人を含む120人を超える参加でした。



一番人気はペットボトルを使った万華鏡づくり 上手にできたかな 2016年8月21日

工作を楽しんだあとはおいしいお昼で満足

はじめて参加した方からも大好評でした

今年、「レジストラップ」「タオルドレス」「ネクタイネックレス」「うちわ」「万華鏡」木工教室の6つの工作が準備され、分会主婦の会だ」という感想や、「親子三代で参加したが、孫も木工教室の(トントン)という音が気に入って、非常に楽しかった」「親子で力を合わせて、オリジナルのものづくりが夏休みの思い出と自由研究になった。来年もよろしく!」など、大好評でした。お昼のすいとんも多くの子どもたちが「初めて食べた。美味しい」と喜んでいました。

初参加者も多く見受けられ「親子で一緒に作るという滅多にない機会です。親子の距離が縮んだ」という感想や、「親子三代で参加したが、孫も木工教室の(トントン)という音が気に入って、非常に楽しかった」「親子で力を合わせて、オリジナルのものづくりが夏休みの思い出と自由研究になった。来年もよろしく!」など、大好評でした。お昼のすいとんも多くの子どもたちが「初めて食べた。美味しい」と喜んでいました。

洋服の青山×東京土建 特別優待セールのお知らせ

「洋服の青山」では、9月30日まで特別優待セールを実施中。組合専用の優待カード持参で、一点2,000円以上(税抜)のお買い物をすると、1,000円オフ。この機会にぜひご利用ください。優待カードは支部窓口にてお渡ししています。お問い合わせは支部厚生文化部までどうぞ。

